



# 令和元年度 山形気候講演会 地球温暖化

～聞いてみませんか？これからの山形～

**日時**

令和元年11月19日（火）  
13時30分～16時00分（開場13時00分）

**場所**

山形市民会館 小ホール  
山形県山形市香澄町2丁目9-45

入場無料  
予約不要

1.開場	-----	13:00
2.開会	-----	13:30
3.主催者挨拶	----- 山形地方気象台長 吉田 薫	13:30
4.講演	・地球温暖化の「いま」と「これから」-----	13:40
	気象庁地球環境・海洋部気候情報課 調査官 後藤 敦史 氏	
	・地域における気候変動対策～緩和と適応～-----	14:40
	環境省東北地方環境事務所環境対策課 地域適応推進専門官 金 鋼一 氏	
	～休憩～（10分間）	
	・山形県における地球温暖化に対応した農業関係の研究開発の取り組み-----	15:30
	山形県農林水産部農業技術環境課 温暖化・エネルギー技術主査 後藤 克典 氏	
5.閉会	-----	16:00
	司会・進行 山形コミュニティ放送株式会社 FM76.2ラジオモンスター 奥山麻里子	

# 講演内容

## 1. 地球温暖化の「いま」と「これから」

### ■ 講演内容

近年、世界各地で猛暑や豪雨などの異常気象が頻発しており、地球温暖化の影響が指摘されています。

本講演では、世界、日本、そして山形県において地球温暖化に伴う気候の変化がどの程度進行しているのか、そして将来どうなるのかについて、最新の知見を踏まえて紹介します。さらに、地球温暖化による影響を回避・軽減するための対策についても国内外の動向を踏まえつつ簡単に紹介します。



**後藤 敦史（ごとう あつし）** 気象庁地球環境・海洋部気候情報課 調査官

## 2. 地域における気候変動対策～緩和と適応～



### ■ 講演内容

気候変動の影響は、夏の猛暑や集中豪雨の頻発といった形ですでに表れており、今後私たちの生活に与える影響はますます大きくなると懸念されています。その影響に対処するためには、温室効果ガス削減などの「緩和」とともに、影響被害を回避・軽減するための「適応」を、政府や自治体だけでなく市民それぞれが進めていくことが必要です。

本講演は、気候変動の影響と適応策の取組について紹介し、「適応」に関する考えを深める材料を提供させていただきます。

**金 鋼一（こん こういち）** 環境省東北地方環境事務所環境対策課 地域適応推進専門官

## 3. 山形県における地球温暖化に対応した農業関係の研究開発の取り組み

### ■ 講演内容

山形県が平成27年6月に改訂した「地球温暖化に対応した農林水産研究開発ビジョン」に沿った研究開発の取り組みについて、これまでの試験研究の成果などを交えながらお話しします。



**後藤 克典（ごとう かつのり）**

山形県農林水産部農業技術環境課 温暖化・エネルギー技術主査

主催：山形地方気象台

共催：山形県、山形県地球温暖化防止活動推進センター

協力：（一財）気象業務支援センター

後援：山形市、地球ウォッチャーズ-気象友の会-

お問合せ先：山形地方気象台（TEL 023-624-1946）

HP：<https://www.jma-net.go.jp/yamagata/index.html>

